

平成24年度第6回・平成25年度第1回理事会 議事録

日 時 平成25年3月23日(土)
場 所 千葉県総合スポーツセンター宿泊研修所第3研修室
出席数 40名
開 会 午前10時05分

0 挨拶

(1) 平成25年度 長谷川新副会長

未熟者ではあるが会長を補佐していきたい。よろしくお願いします。

(2) 中体連 舟橋委員長

平成24年度全国中学校陸上競技選手権大会千葉大会は無事に終了した。ちはら台南中リレーチームが優勝し花を添えた。御協力ありがとうございました。

1 会長挨拶(代理 藤原副会長)

本日は平成24年度、25年度両理事の出席をいただき感謝する。良好な財政状況で本協会の運営は順調である。組織の統廃合を実施して2年が過ぎた。さらなる改善に向け検証を行っていく。

協会業務の柱は競技運営と強化の2本である。競技運営は電子化が進んでいる。併せて審判員の資質向上が必要である。強化については国体での天皇杯復活、都道府県対抗駅伝では女子は優勝、男子3位以内を目指す。

本日の審議等よろしくお願いします。

2 議事

報告事項

(1) 関東陸上競技協会理事会について(市東理事)

資料参照 資料について説明

詳細資料は回覧にて確認

秩父宮章千葉県該当無し。功労賞関東陸協該当無し。

(2) 平成24年度事業報告

(1) 会議・派遣事業関係(市東総務委員長)

資料参照 資料について説明

(2) 競技会関係(立澤競技運営委員長)

資料参照 資料について説明

(3) 各専門委員会より

(1) 総務委員会（市東委員長）

- ・ホームページのリニューアルを行い、登録、大会参加事務を電子化した。
- ・「陸協だより」を発行、広報に努めている。

(2) 競技運営委員会（立澤委員長 今井審判部長）

- ・平成25年上級審判員昇格者 S級7名 A級4名（立澤）
- ・平成25年度新B級審判取得講習会62名参加（うち高校生4名）（今井）

(3) 施設要器具委員会（森井委員長）

- ・検定を実施している。円盤ハンマーサークルは9mの高さが必要となった。

(4) 強化委員会（岩本委員長 駅伝部長）

- ・新年度は前々年度以上の成果をあげるよう努力する。（岩本）
- ・各駅伝結果について資料参照（渡辺）

(5) 高体連より（木内専門委員長）

- ・登録者数は順調に増加。

(6) 中体連より

特になし

(4) その他

特になし

協議事項

(1) 平成25年度・26年度会長推薦理事について（藤原副会長）

4名を会長推薦理事として提案する。

森井優（施設用器具委員長）

佐久間和彦（順天堂大学）

舟橋昭太（中体連委員長）

中村吉光（千葉陸協事務局）

特に異議なく承認された。

(2) 平成24年度決算（案）（西脇財務部長）

詳細については事務局より説明する。

資料参照 資料について説明

- ・監査報告（津嶋監事）

3月2日に監査を実施し報告を受けた。事業収入と大会運営費のバランスがよい。

参加費の完納、郵券代の詳細が明確であることなど、決算報告書及び関係書類を調査し、正確であることを承認した。

（質問）寄付金についてどうなっているか。（マスターズ）

（回答）寄付金の名目は不適當であるので運営協力費として処理している。（事務局）

(質問) 学連登録金100円について変更の可能性はないか。(藤原副会長)
学連での検討はない。各県でいろいろ工夫している。(学連担当金子理事)
(意見) 審判依頼状の送付方法を工夫し経費節減を考えてはどうか。(塩谷理事)
異議なく原案通り承認された。

(3) 平成25年度行事予定(案)(市東総務委員長)

資料参照 資料について説明

異議なく原案通り決定した。

(4) 平成25年度競技会要項(案)について(立澤競技運営委員長)

資料参照 資料について説明

異議なく原案通り決定した。

(5) 平成25年度予算(案)について(西脇財務部長)

資料参照 資料について説明

異議なく原案通り決定した。

(6) 平成25年度・26年度専門委員長の選任について(高木理事長)

4名を委員長として提案する。

総務委員会 市東和代委員長

競技運営委員会 立澤勇委員長

施設用器具委員会 森井優委員長

強化委員長 岩本一雄委員長

専門部長については次回理事会で報告する。

異議なく原案通り決定した。

(7) その他

(1) 各競技会要項について(立澤競技運営委員長)

各団体からの公認競技会要項が提出されている。高体連及び中体連は一覧表になっている。

(意見) 記録公認処理等を確実に実施してほしい。地方開催大会には視察が必要である。(藤原副会長)

3 その他

(1) 連絡(高木理事長)

①国際千葉駅伝報告書を配付した。

②各種栄章候補者を推薦いただきたい。

(2) (意見) 副理事長の設置についてどうなっているか。規程に従って対応すべきである。

(塩谷理事)

(3) 陸上競技協会の法人化について（事務局）

資料参照 資料について説明

公益法人、一般法人の選択が必要。任意団体として法人化しない選択もある。取り組み方法を明確にしておくべきである。（事務局）

（意見）担当委員会等を立ち上げて時間をかけて検討すべきである。（塩谷理事）

（質問）日本陸連の方針等についてどうか。（事務局）

（回答）財政面の不透明性の改善、業務運営面の効率化のため法人化は必要である。日本陸連は47都道府県の法人化を進めている。法人化実施の期限についてはわからない。（長谷川新副会長）

（意見）担当委員会の設置は必要、法人化を急ぐ必要はない。（松本副会長）

（補足）日本陸連への回答期限は平成24年3月であった。検討中であり回答が遅れる旨報告してあり、了解されている。（高木理事長）

(4)小学生登録について（事務局）

東京では1名3000円で登録を実施している。本協会でも検討を進めたい。

閉会挨拶 松本副会長

午前11時48分閉会（閉会時 39名）